



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長
社長執行役員 （氏名） 永野 恵一

問合せ先責任者（役職名） 事業管理本部経理部
シニアマネジャー （氏名） 金子 基樹 （TEL）0258(24)3311

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月8日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 （証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	156,242	2.5	5,247	52.3	6,163	160.2	3,847	327.1	3,735	397.9	6,604	—
2025年3月期中間期	152,447	1.5	3,445	△28.1	2,368	△74.7	900	△49.7	750	△55.3	△4,467	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	65.13	65.04
2025年3月期中間期	12.69	12.68

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	332,832	225,348	221,689	66.6
2025年3月期	332,095	220,230	216,694	65.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	40.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	320,000	1.1	11,300	17.9	8,000	30.7	139.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	58,471,299株	2025年3月期	58,471,299株
2026年3月期中間期	1,089,869株	2025年3月期	1,109,986株
2026年3月期中間期	57,354,072株	2025年3月期中間期	59,121,019株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する論旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、2025年11月28日に証券アナリスト及び機関投資家向けの中間決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約中間連結財政状態計算書	3
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
要約中間連結損益計算書	5
要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、国内は個人消費の持ち直しを背景に緩やかな回復が続いたものの、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられました。中国では内需の低迷に対する各種政策の効果がみられるものの、景気は足踏み状態となっています。米国では、景気の拡大が緩やかとなる中、関税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響や不透明感がみられます。欧州については、景気は持ち直しのテンポが緩やかになっており、今後の米国の政策動向による影響に留意する必要があります。

このような環境下、当社は中期経営計画(2025年3月期～2027年3月期)で掲げる業績回復の加速と資本収益性の向上に向けて、「ヘッドアップディスプレイ事業の強化」、「欧州事業の黒字化」、「新規顧客開拓と新規商材開発」の3つを中核戦略として推進しています。また、車載分野の次世代技術獲得をはじめとする新たな価値創造の取り組みに併せて、地産地消の加速、生産レイアウトの最適化などのサプライチェーン改革、業務プロセス改革、製品仕様の見直しなどによる原価低減を進め、ビジネス環境の変化に強い筋肉質な企業体質を目指しております。

このような状況において、当中間連結会計期間の売上収益は、156,242百万円(前中間連結会計期間比2.5%増)、営業利益は、5,247百万円(前中間連結会計期間比52.3%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は、3,735百万円(前中間連結会計期間比397.9%増)となりました。

売上収益は、中国市場における日本・欧州車の販売不振などにより四輪車向け計器販売が減少したことに加え、円高による為替換算影響があったものの、アセアン・インドを中心に二輪車用計器が好調に推移したことから全体では増収となりました。営業利益は二輪車用計器の販売増加が寄与し、増益となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益は、為替差益の計上(前期は為替差損)により増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

車載部品事業は、二輪車用計器等の販売増加が寄与し、売上収益は128,267百万円(前中間連結会計期間比3.6%増)、営業利益は3,960百万円(前中間連結会計期間比105.2%増)となりました。

民生部品事業は、空調・住設機器コントローラー等の販売減少が影響し、売上収益は6,450百万円(前中間連結会計期間比0.9%減)、営業損失は233百万円(前中間連結会計期間は189百万円の営業損失)となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売減少が影響し、売上収益は4,208百万円(前中間連結会計期間比11.3%減)、営業利益は269百万円(前中間連結会計期間比31.3%減)となりました。

自動車販売事業は、新車販売等の苦戦が響き、売上収益は12,669百万円(前中間連結会計期間比1.5%減)、営業利益は508百万円(前中間連結会計期間比28.4%減)となりました。

その他は、情報システムサービス等が堅調に推移したことから、売上収益は4,646百万円(前中間連結会計期間比2.2%増)、営業利益は922百万円(前中間連結会計期間比26.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産については、現金及び現金同等物、その他の金融資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して737百万円増加し、332,832百万円となりました。

負債については、借入金、営業債務及びその他の債務の減少等により、前連結会計年度末と比較して4,380百万円減少し、107,483百万円となりました。

資本については、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末と比較して5,117百万円増加し、225,348百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	35,305	43,777
営業債権及びその他の債権	52,780	47,825
その他の金融資産	12,503	9,298
棚卸資産	99,567	100,772
その他の流動資産	16,343	11,732
流動資産合計	216,499	213,406
非流動資産		
有形固定資産	78,370	79,960
のれん及び無形資産	6,746	6,012
営業債権及びその他の債権	1	-
その他の金融資産	24,379	27,108
繰延税金資産	5,835	6,018
その他の非流動資産	262	326
非流動資産合計	115,595	119,426
資産合計	332,095	332,832

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	46,065	44,439
借入金	18,440	16,378
その他の金融負債	1,987	1,294
未払法人所得税等	2,859	3,084
短期従業員給付	5,859	7,179
引当金	295	303
その他の流動負債	3,113	3,535
流動負債合計	78,621	76,215
非流動負債		
借入金	13,838	11,293
その他の金融負債	4,945	4,784
長期従業員給付	4,204	4,429
引当金	424	424
繰延税金負債	9,372	10,034
その他の非流動負債	456	301
非流動負債合計	33,242	31,268
負債合計	111,864	107,483
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	5,395	5,372
利益剰余金	154,320	156,621
自己株式	△1,445	△1,419
その他の資本の構成要素	43,930	46,620
親会社の所有者に帰属する持分合計	216,694	221,689
非支配持分	3,536	3,659
資本合計	220,230	225,348
負債及び資本合計	332,095	332,832

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	152,447	156,242
売上原価	△131,026	△133,566
売上総利益	21,420	22,676
販売費及び一般管理費	△18,294	△17,599
その他の収益	500	396
その他の費用	△180	△224
営業利益	3,445	5,247
金融収益	1,008	1,049
金融費用	△2,085	△134
税引前中間利益	2,368	6,163
法人所得税費用	△1,467	△2,315
中間利益	900	3,847
中間利益の帰属		
親会社の所有者	750	3,735
非支配持分	150	112
中間利益	900	3,847
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	12.69	65.13
希薄化後1株当たり中間利益(円)	12.68	65.04

要約中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	900	3,847
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	△1,864	1,615
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△1,864	1,615
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,503	1,140
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△3,503	1,140
税引後その他の包括利益	△5,368	2,756
中間包括利益	△4,467	6,604
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	△4,558	6,424
非支配持分	90	179
中間包括利益	△4,467	6,604

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	5,780	150,775	△1,940	15,327	-
中間包括利益						
中間利益	-	-	750	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	△1,864	-
中間包括利益合計	-	-	750	-	△1,864	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△1,490	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	3	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	△1,298	-	-
自己株式の処分	-	△15	-	19	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	2,033	-	△2,033	-
所有者との取引等合計	-	△12	543	△1,278	△2,033	-
期末残高	14,494	5,768	152,069	△3,219	11,429	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	37,100	52,427	221,537	7,517	229,054
中間包括利益					
中間利益	-	-	750	150	900
その他の包括利益	△3,443	△5,308	△5,308	△59	△5,368
中間包括利益合計	△3,443	△5,308	△4,558	90	△4,467
所有者との取引等					
配当	-	-	△1,490	△606	△2,096
株式に基づく報酬取引	-	-	3	-	3
自己株式の取得	-	-	△1,298	-	△1,298
自己株式の処分	-	-	4	-	4
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△2,033	0	-	0
所有者との取引等合計	-	△2,033	△2,780	△606	△3,387
期末残高	33,656	45,085	214,198	7,001	221,199

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	5,395	154,320	△1,445	8,542	-
中間包括利益						
中間利益	-	-	3,735	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	1,615	-
中間包括利益合計	-	-	3,735	-	1,615	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△1,434	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	△0	-	-
自己株式の処分	-	△22	-	26	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	0	-	△0	-
所有者との取引等合計	-	△22	△1,434	26	△0	-
期末残高	14,494	5,372	156,621	△1,419	10,157	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	35,388	43,930	216,694	3,536	220,230
中間包括利益					
中間利益	-	-	3,735	112	3,847
その他の包括利益	1,073	2,689	2,689	67	2,756
中間包括利益合計	1,073	2,689	6,424	179	6,604
所有者との取引等					
配当	-	-	△1,434	△55	△1,489
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	3	-	3
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△0	-	-	-
所有者との取引等合計	-	△0	△1,430	△55	△1,486
期末残高	36,462	46,620	221,689	3,659	225,348

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	2,368	6,163
減価償却費及び償却費	6,430	6,675
減損損失	96	83
受取利息及び受取配当金	△1,008	△901
支払利息	124	134
固定資産売却損益(△は益)	△1	30
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	7,272	5,528
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,137	△562
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,767	△2,482
引当金の増減額(△は減少)	△15	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40	179
為替差損益(△は益)	△276	△697
その他	2,568	4,242
小計	8,693	18,402
利息及び配当金の受取額	1,011	856
利息の支払額	△124	△81
法人所得税の支払額	△5,378	△563
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,202	18,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△3,043	3,361
有形固定資産及び無形資産の取得による 支出	△9,801	△7,232
有形固定資産及び無形資産の売却による 収入	55	166
投資有価証券の取得による支出	△73	△361
投資有価証券の売却による収入	2,888	0
貸付けによる支出	-	△3
貸付金の回収による収入	4	3
その他	△2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,971	△4,067

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,997	△1,009
長期借入れによる収入	4,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,413	△3,448
リース負債の返済による支出	△869	△901
非支配持分への配当金の支払額	△603	△27
自己株式の純増減額(△は増加)	△1,450	3
配当金の支払額	△1,489	△1,433
社債の償還による支出	△20	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,150	△6,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	△127	741
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,746	8,471
現金及び現金同等物の期首残高	33,257	35,305
現金及び現金同等物の中間期末残高	30,510	43,777

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

従来、自己株式処分差損は、「資本剰余金」に表示しておりましたが、金額の重要性が増したため、前連結会計年度末より、自己株式処分差損相当の資本剰余金を「利益剰余金」へ振り替えて表示する方法へ変更しております。この表示方法の変更に伴い、前中間連結会計期間の連結持分変動計算書の期首残高において、「資本剰余金」に含めて表示していた1,359百万円は、「利益剰余金」に組み替えております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	自動車 販売事業	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	123,790	6,511	4,743	12,856	147,901	4,545	152,447	—	152,447
セグメント間の 内部売上収益又は振替 高	—	—	686	11	698	5,818	6,516	△6,516	—
計	123,790	6,511	5,429	12,868	148,600	10,364	158,964	△6,516	152,447
セグメント利益又は損失 (△)	1,930	△189	392	710	2,844	727	3,571	△126	3,445
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,008
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	△2,085
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	—	2,368

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・モジュールの製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△126百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	自動車 販売事業	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	128,267	6,450	4,208	12,669	151,596	4,646	156,242	—	156,242
セグメント間の 内部売上収益又は振替 高	—	—	829	12	841	6,366	7,208	△7,208	—
計	128,267	6,450	5,037	12,682	152,438	11,013	163,451	△7,208	156,242
セグメント利益又は損失 (△)	3,960	△233	269	508	4,505	922	5,427	△179	5,247
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,049
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	△134
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	—	6,163

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△179百万円は、未実現利益消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。